

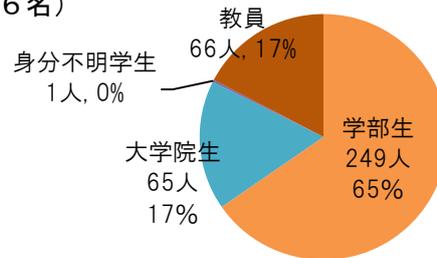
平成 26 年度図書館本館利用者アンケート調査について

1 調査概要

- (1) 期間：平成 26 年 11 月 17 日～12 月 1 日
- (2) 対象：本学学生及び教員（南大沢キャンパス所属）
- (3) 方法：Web 上専用アンケートフォーム及び紙による実施

2 調査結果

- (1) 回答者数：学生 323 名（有効回答者数 315 名）  
                   教員 67 名（有効回答者数 66 名）



(2) 回答者内訳

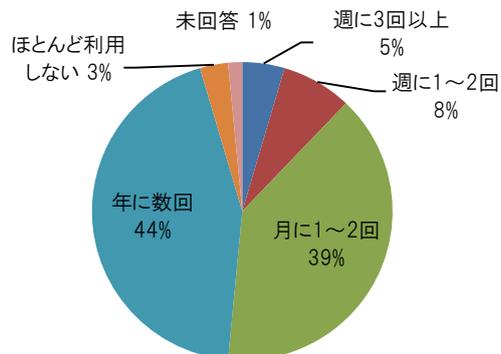
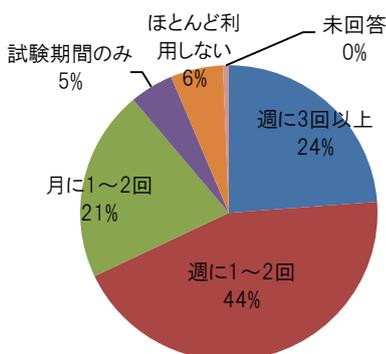
|               | 性別 | 所属 | 学年(学生のみ) |
|---------------|----|----|----------|
| 学生<br>(n=315) |    |    |          |
| 教員<br>(n=66)  |    |    |          |

(3) 図書館本館利用状況

○利用頻度

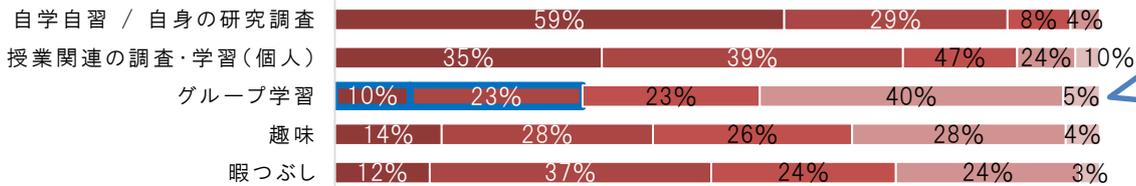
【学生】 (n=315)

【教員】 (n=66)



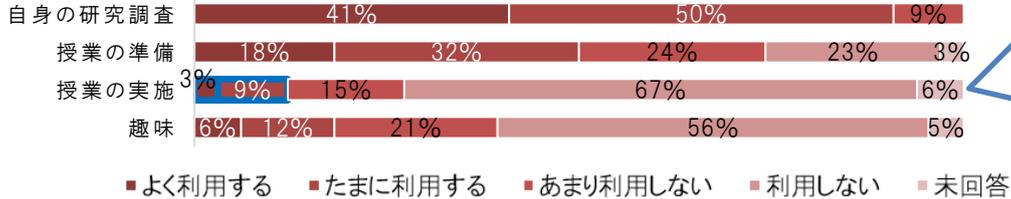
## ○利用目的

### 【学生】 (n=315)



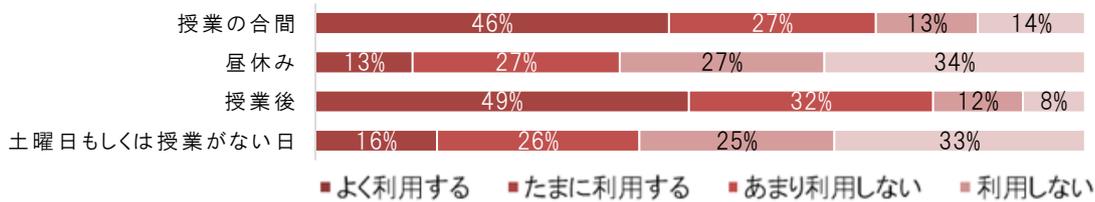
グループ学習での利用率は3割程度。

### 【教員】 (n=66)

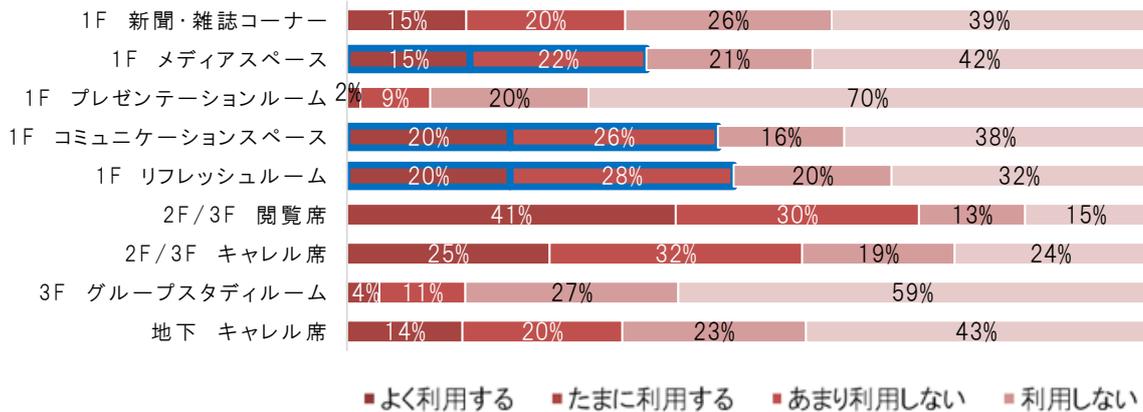


ラーニング・コモンズオープン後、図書館でも授業が実施されている。

## ○利用時間帯【学生のみ】 (n=315)



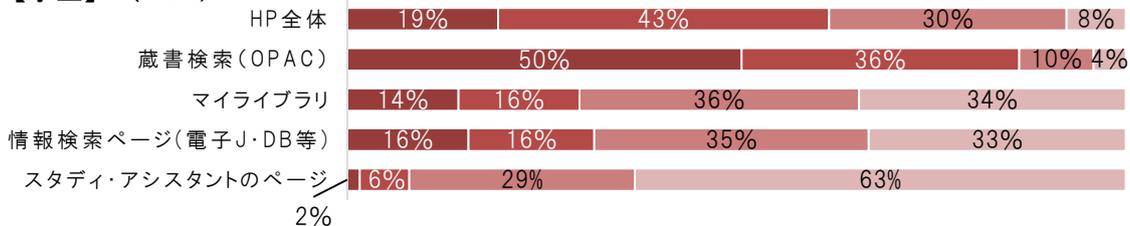
## ○利用場所【学生のみ】 (n=315)



個人席の利用率が高いが、予約不要なラーニング・コモンズスペースの利用率も4割~5割と高い。

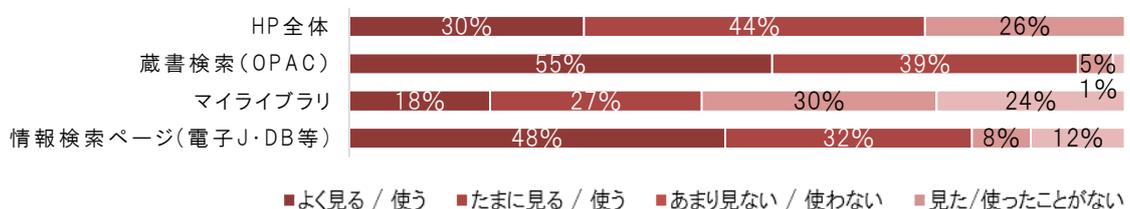
## (4) 図書館ホームページ利用状況

### 【学生】 (n=315)



| 満足度平均 (5点満点) | 標準偏差 |
|--------------|------|
| 3.8          | 0.92 |
| 3.8          | 1.04 |
| 3.3          | 1.00 |
| 3.2          | 0.92 |
| 3.0          | 0.90 |

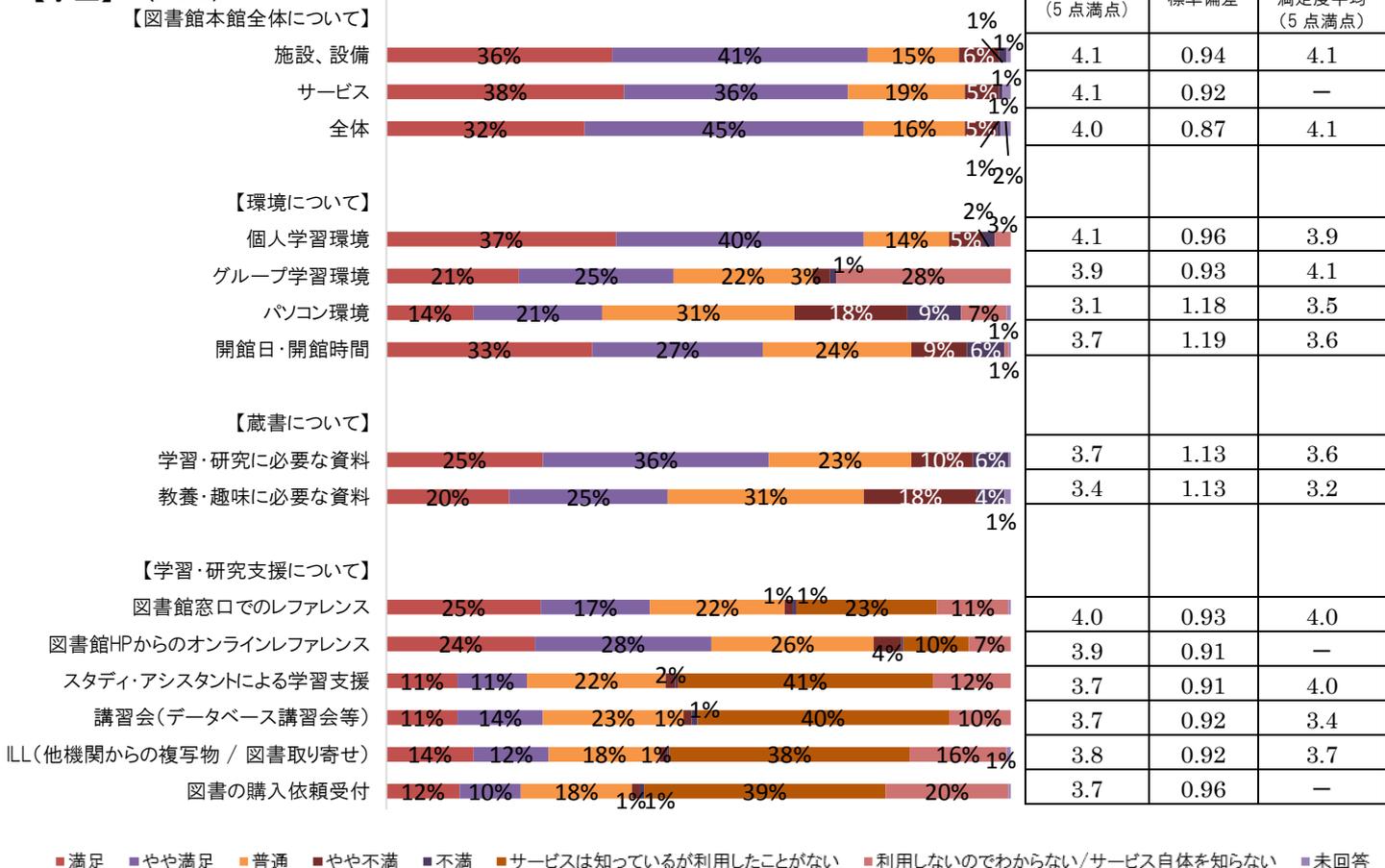
### 【教員】 (n=66)



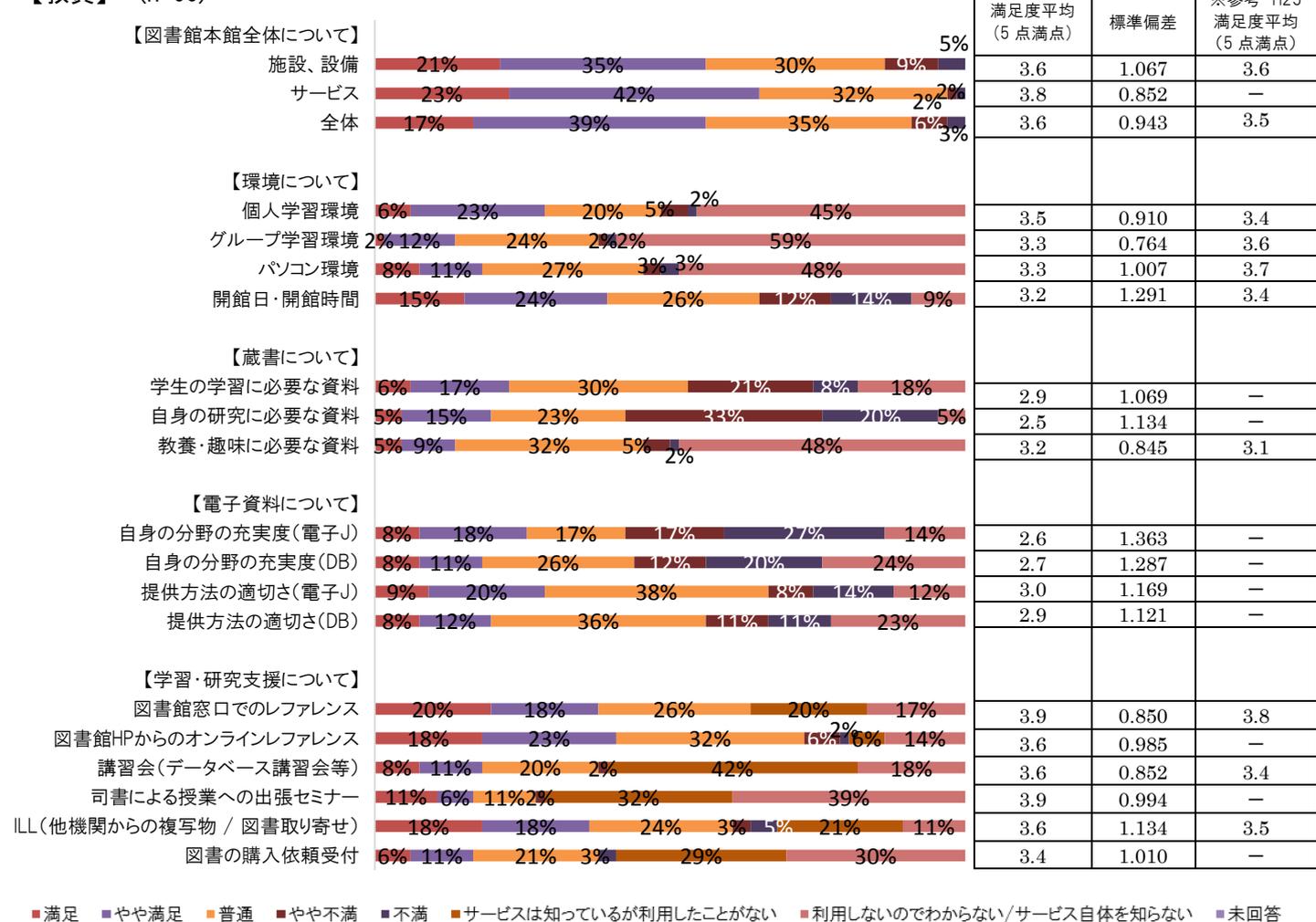
| 満足度平均 (5点満点) | 標準偏差 |
|--------------|------|
| 3.7          | 0.74 |
| 3.4          | 0.94 |
| 3.1          | 1.02 |
| 3.1          | 1.05 |

## (5) 満足度

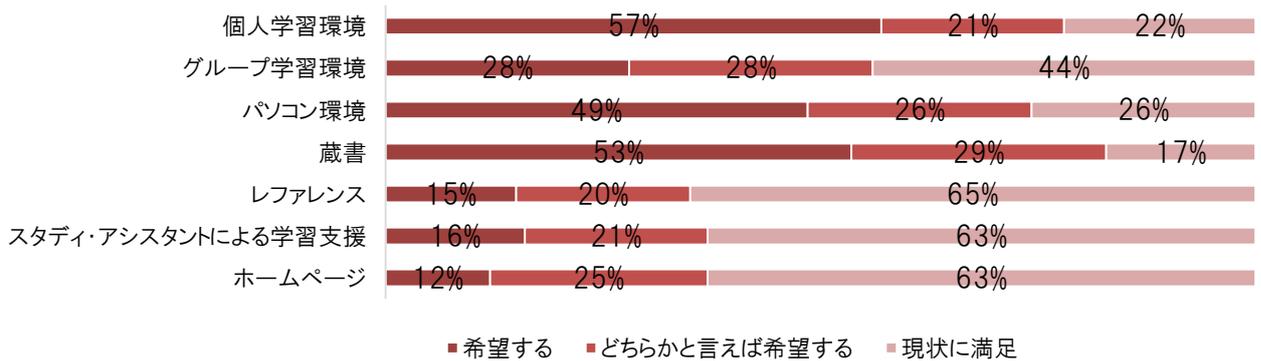
### 【学生】 (n=315)



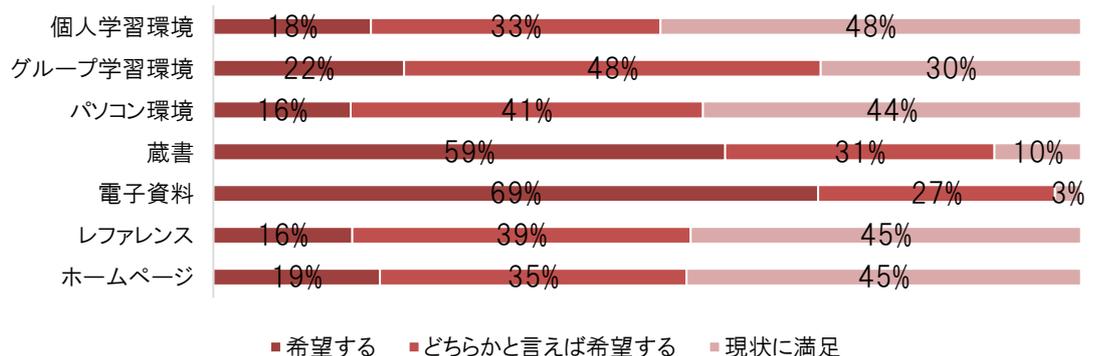
### 【教員】 (n=66)



(6) 今後の充実を希望するサービス  
【学生】 (n=315)



【教員】 (n=66)



3 分析結果

【学生】

- 図書館全体としては、回答者の7割が、現状にある程度満足している。
- 満足度が低く充実希望度も高い館内のパソコン環境については、平成27年度から情報メディア教育支援係による学内パソコン一括管理となっており、トラブル対処等において改善される見込み。
- 蔵書と個人学習環境についても充実希望度が高いが、個人学習環境は満足度も比較的高い傾向にある。
- 図書館ホームページについては、OPAC(蔵書検索)の利用が多い。マイライブラリの利用度が低く、周知が必要と考えられる。
- 自由意見で要望が多かった以下の点については、それぞれ改善策を実施又は検討中。
  - ・グループ学習スペース・閲覧席の増設希望に関すること  
→グループ学習スペース用に補助の丸椅子を購入。また、混雑時、予約のない時間帯のプレゼンテーションルームの開放を実施。
  - ・閲覧席の照明に関すること  
→LED照明の高照度化(天井照明)、蛍光灯からLEDへの切り替え(閲覧席照明、修繕箇所から随時)を実施。
  - ・館内温度に関すること(夏は暑く、冬は寒い)。  
→施設課へ弾力的な空調稼働を要請。
  - ・ホームページの改善に関すること  
→3館でのWebサービスPTで検討中。

【教員】

- 電子ジャーナルを含めた蔵書の満足度が低く、充実が望まれている。購読電子ジャーナル調査等を行うことで改善を図っていく。自由意見でも要望のあったデータベースへの学外からのアクセスに関しては、今年度実現に向けて作業中。
- レファレンスや出張セミナー等の学習・研究支援については、利用経験者の満足度は比較的高い傾向がある。
- 図書館ホームページの利用については、情報検索ページ(電子ジャーナルやデータベース等)の利用率が高いが、満足度が低い。平成27年度計画で構成を見直し予定。